

今月の
お知らせ

個別がん検診は病院で受けることができます



2人に1人は生涯において一度はがんにかかると言われていいます。赤平市の死因の第1位は「がん」で、死亡率は、国と比べて約2倍の多さです。各医療機関では、新型コロナウイルス感染防止対策に努めていますので、受診を先延ばしにせず、**1年に1回は必ず検診を受けましょう。**個別がん検診は、ご自分の予定に合わせて、検診を受けることができます。※受診の際には、事前にお申し込みください。

種類	検査方法	対象者	検診料金	検診病院	申込先
肺がん	胸部レントゲン検査	30歳以上の市民	各500円 ※胃カメラの場合は2,800円	あかびら市立病院	あかびら市立病院 在宅医療・健診センター ☎32-3211 電話申し込み可
胃がん	バリウム検査 または胃カメラ				
大腸がん	便潜血検査				
子宮頸がん	子宮頸部細胞診	20歳以上の女性	各500円 ※昨年度、市の助成を利用した同検診受診者は自費となります	神部クリニック (滝川市)	健康づくり推進係 ☎32-5665 電話申し込み可
乳がん	マンモグラフィ検査	40歳以上の女性		そらち乳腺・肛門クリニック (滝川市)	

集団検診も随時受付中！

北海道けんしん予約コールセンター ☎011-600-2276
またはWeb予約(市ホームページ「検診(健診)のお知らせ」からお申し込みください。

Web予約は
こちらから→



風しんの追加的対策 抗体検査は受けましたか？

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に
生まれた男性が対象です。

抗体検査の対象となる方に、クーポン券を発送しています。昨年度(令和3年3月31日)までに検査を受けていない方は、今年度発送されたクーポン券を利用して検査を受けましょう。

※有効期限切れのクーポン券(昨年度発行のクーポン券など)は利用できません。
※対象者のうち、昨年度までに検査未実施でクーポンが届いていない方、その他お問い合わせは、健康づくり推進係までご連絡ください。



※抗体検査・予防接種を受けられる北海道内の医療機関一覧等(PDF)
<https://www.mhlw.go.jp/content/000594387.pdf>

医療機関一覧表はコチラから→



なぜ抗体検査を受ける必要があるの？

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性は公的な接種を受ける機会がなく、風しん抗体保有率が他の年代に比べて低くなっているためです。

対象者ご本人の感染予防のほか、妊婦、胎児、子どもなどへの感染を予防するため、この機会に抗体検査を受け、抗体が少ない場合は予防接種(麻しん風しん混合ワクチン)を受けましょう。

抗体検査はどこで受けることができるの？

- ①事業所健診や特定健診の機会に受けることができます。
※勤務先(事業所健診)や市(国保特定健診)にお問い合わせください。
- ②本事業に参加している全国の医療機関などで受けることができます。

元気がみつかる場所 「ほろカフェ」

誰もが気軽に参加できるコミュニティカフェです。美味しいコーヒーを飲みながら健康について楽しくお話ししませんか。

日時 5月13日(木) 14:00～15:00

場所 あかびら市立病院 かあさん食堂「ぼらん亭」

テーマ 脳トレ&軽運動で頭も体もスッキリ！

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。